第１学年５組　学級活動(３)指導案

令和３年12月17日（金）第4校時

指導者　　教　諭　伊波　美和子

**１　題材**

「2学期の学習と学校生活等の振り返りをしよう　～キャリアパスポートを通して～」

　　　学級活動（３）一人一人のキャリ形成と自己実現

　　　ア　社会生活，職業生活との接続を踏まえた主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用

**２　題材について**

　（１）生徒の実態

　　　本学級の生徒は、明るく活発で何事にも前向きに取り組もうとしている生徒が多い。また、将来の夢や目標を持っている生徒も多く、様々なことに意欲的かつ積極的に取り組むことができる。学級全体としては、周りと協力して何かを成し遂げる事に意欲的であり、日々の学習活動（授業）においても互いに声をかけ合い課題に取り組むことができる。しかし、まだまだ自他を尊重し認め合うことが苦手な面があり、落ち着かない行動が見られ、些細なことで人間関係のトラブルになることもある。また、自学自習の習慣が身に付いておらず、継続的に自ら判断し学習に取り組むことに苦手を感じる生徒も少なくない。

そこで、自分の成長を肯定的に捉えたり、多様な視点で課題と向き合ったりする活動として、2学期期末テストに向けた学習記録の蓄積を通して、「振り返り」を学級活動で行う取組の提案を行った。中学校生活1年目で感じる学習の大きな壁（困難さ）を経験するなかで、学習の記録から自己の成長や「強み」などを整理分析させ、自分自身を肯定的に価値づけできるような活動を行ってきた。さらに、相互評価などを取り入れ多様な価値に触れることで、学習の自己調整を図り意思決定を行っていく学習活動を繰り返してきた。

本時の活動を通し、これまでの学習の取組を前向きに評価し、「何を学び」「どのように取り組んできたのか」などを自分の言葉で書かせ、自覚させていく。また、2学期の学習活動を通して、「振り返り」を行うことで、最終学期にも学習に対する意気込みを絶やさない態度を育てていくことにつなげていきたい。

（２）題材選定の理由

中学校生活にも慣れ、学習面において、1学期は学習の難易度も低く、成績も概ね満足のいく結果を残せたと感じる生徒も多かった。また、日々の学習の積み重ねの大切さを実感し学習に向かう態度も良好であった。しかし、2学期は期間も長く、学習内容も多岐にわたることから、一度学習につまずくとなかなか意欲的な取組を継続することが困難になる時期でもある。このことは、学級のなかで多くの生徒が共通して悩む課題でもある。そのため、現在の学習が将来の自己の基盤になることを理解しつつも、目の前の学習の苦難にどう向き合い乗り越えればよいのか考えることから逃げ出す傾向もあった。そこで、2学期の期末テスト対策を機に、「学習」を題材に「振り返り」活動を通して、自己の課題発見と解決に向けた取り組みを繰り返し行ってきた。その過程で、協働学習を通して多様な価値に触れ、自己の学習の調整を行う手立てを積み重ねてきた。よって、本題材では、これまでの授業を通して、自己評価では、「何を学び」「何ができるようになったか」また、「これから取り組みたいこと」などを自分の言葉でまとめる活動を行う。さらに、グループ間の相互評価を取り入れ、多様な価値に触れ、学びの実感につなげることで主体的な学びに向かう力を育みたく選定した。

**３　評価規準**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| よりよい生活を  築くための知識・技能 | 集団や社会の形成者としての  思考・判断・表現 | 主体的に生活や人間関係を  よりよくしようとする態度 |
| ・自分の良さを生かし、学習の調整を行いながら「なりたい自分」を実現していくことの意義を理解している。  ・現在の学習と将来とのつながりを考え、ＰＤＣＡサイクルの実現を図るために、必要な知識及び技能を身に付けている。 | ・自分らしい生き方の実現に向け、現在の学習や将来の進路について課題を見出している。  ・主体的に学習に取り組み、自己の将来について考え、適切な情報を収集し、意思決定して実践している。 | ・将来の生き方を見通したり、現在の生活や学習を振り返ったりしようとしている。  ・学び成長し続けることの意義を意識し、将来の目標に向けて自己実現を図ろうとしている。 |

**４　事前の指導**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 期日 | 活動の場 | 活動内容 | 指導上の留意点 | ◎目指す生徒の姿  【観点】〔評価方法〕 |
| 10/25  (月) | 学級活動 | 題材「期末テストに向けて計画を立てよう」 | ・1学期の期末試験の成果と課題から、「次は、このように取り組みたい」と自分の思いを書き出せるようにする。 | ◎1学期のテストの結果を振り返り、個人の学習計画を立てることができる。  【知技】〔観察・記述内容〕 |
| 11/1  (月) | 学級活動 | 題材「学習プランニングシートの取り組みと4行振り返りの意義と方法 | ・「振り返り」の仕方を理解する。  ・現在及び将来の学習と自己実現とのつながりについて考えていける。 | ◎根拠を持った「振り返り」の仕方を理解することができる。  【知技】〔事前・事後アンケート・観察〕 |
| 11/4  (木) | 朝学習 | 課題「2円は50円の何％か」 | ・協働学習を通して「振り返り」の場面で情動の変化を自覚させ４つの視点を踏まえた振り返りの実践。 | ◎協働で学習することで、自己の良さや多様な視点で学ぶ意義を理解している。  【態度】〔観察〕 |
| 11/15  (月) | 学級活動 | 題材「話合い活動のルールづくり」 | ・ワークショップ型活動。合意形成の取り方を模索できるようにスライドを使って理論面を理解させる。 | ◎協働学習の進行方法やルールについて理解し、協力して取り組むことができる。  【知技】〔観察・アンケート〕 |
| 11/19  (金) | 学級活動 | 題材「学習の取り組みを相互評価し、自分の良さを生かす学習方法を探ろう」 | ・「良さ」を自覚するメリットや評価する視点を理解させ、取組に価値づけを行う。 | ◎自らの取り組みを振り返り、自分の良さや課題を整理し、解決方法を考えることができる。 |
| 11/29  (月) | 道徳 | 題材「節度と節制って何だろう～あらゆる物事の共通点を通して～」 | ・何事も「～し過ぎる」ことがないようにしようとする態度を身に付ける。 | ◎「節度」を理解し、生活を見つめなおし、改善しようとすることができる。 |
| 11/30  (火) | 学級活動 | 題材「新たな学習法を見つけよう」 | ・さまざまな学習法を知り、自分にあった学習法を決める。  　学習の調整  　意思決定 | ◎これまでの学習を振り返り、学習の自己調整を行い新たな学習法を考えることができる。  【知技】〔観察・記述内容〕 |
| 12/3  (金) | 生徒会行事 | 与勝中フェスタ | ・協働学習の場で、多様な価値に触れさせ、自己の考えを再構築できる振り返り活動を行う。 | ◎異年齢との交流や全校という視野で見通しを持ったり振り返ったりしながら、よりよい生活を気づこうとしている。【態度】〔観察〕 |
| 12/13  (月) | 学級活動 | 題材「学習の成功体験談から学ぶこと」 | ・クラスメイトの体験談を聞き、自分の良さや課題を整理し、学習計画を立てることができる。 | ◎体験談から学んだことを生かし、自分の良さや課題を整理し、学習計画を考えることができる。  【知技】〔観察・記述内容〕 |

**５　本時のねらい**

　・2学期の振り返りを通して「できるようになったこと」「まだできていないこと」など、ポートフォリオ型資料（学習プランニングシート等）を活用して整理・分析を行い、自己の変容を自覚し、課題を見出している。

・相互評価を行い、現在の学習や日常生活において課題を見出し、次につながる目標を意思決定している。

**６　本時の展開**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 生徒の活動 | 指導上の留意点 | ◎目指す生徒の姿  【観点】〈評価方法〉 |
| 導入  ５ | １　学級目標の振り返り  　　（前活動の振り返り） | ・学級の成長を振り返り、前向きな振り返りや評価の大切さを確認する |  |
| 展  開  40  分 | ２　議題への取組  　（５分程度）    　キャリアパスポートへの記入  　①４～５人発表  　②４～５人発表  ３　今学期の振り返り  　　（教師からの話５分）  ４　自分自身の振り返り  　　（１５分程度）  　※前活動のワークシートと  　個人成績等記録物の資料活用  ★話し合い活動★  ５　グループで相互評価  　（１５分程度）  　\*訊く姿勢  　\*付箋紙にコメントを書いて渡す | 2学期の学習と学校生活等の振り返りをしよう！  ①２学期の学校生活で心に残ったこと、感動したこと、誇りに思うことを記入させる。  ②3学期にチャレンジしたいこと必ずやりたい事を考えさせる。  （なりたい自分・学級のイメージ）  ・各種アンケートで学級の変容をしめす。「できるようになったこと」を共有する。  ・キャリアパスポートを活用し、今学期の記録を書かせる。その際、４つの視点を踏まえた振り返りで記述できるよう指導する。  ・キャリアパスポートの「2学期を４つの視点を踏まえた振り返りで書いてみよう！」を発表させ、多様な視点から前向きなコメントをし合うことで、現在の学習や日常生活に対しての課題を見出し、改善方法等について考え、主体的な意思決定を行う活動につなげる。  ＊進行シナリオに従って行う | ◎「課題」に対して前向きに粘り強く取組めるようにプラス思考の思いをもとうとしている。  【態度】〔観察・記述内容〕  導入部の活動１とまとめる  ◎記録物や個人資料等から自らの取り組みを振り返り、自分の良さや課題を見出し、解決方法を考え、意思決定し実践している。  【思判表】〔観察・記述内容〕 |
| 終末  ５  分 | ６　振り返り | ・授業を通して、「中１が終わるころの自分は、どんな自分になっていたいですか」の質問に、具体的に考えを記入させる。 | ◎本時を通して、「なりたい自分」の姿を具体的に考え、自己実現を図ろうとしている。  【態度】〔観察・記述内容〕 |

**７　事後の指導**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 期日 | 活動の場 | 活動内容 | 指導上の留意点 | ◎目指す生徒の姿  【観点】〔評価方法〕 |
| 12/24  (金) | 学級活動  （担任） | 題材「冬休みの過ごし方～オン・オフ計画を立てよう～」 | ・これまで学んできたことを生かして、「けじめ」をつけた冬休みの計画の重要性を考える。 | ◎自らの取り組みを振り返り、新たな課題解決に向けて目標達成のために必要なことを理解している。  【知技】〔観察・記述内容〕 |

**８　板書計画**

スライド

ねあて：「２学期の学習と学校生活の振り返りをしよう」

１.　2学期の学校生活での誇り（Happyな気持ち）

（生徒からの声を板書する）

**《参考・引用文献》**

・文部科学省（2019）『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説　特別活動編』

・国立教育政策研究所（2021）『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料

　中学校　特別活度』

・小林　恵智（2007）『1日5分 目的・目標を達成させる 4行日記』

・沖縄県教育委員会（2021）『「問い」が生まれる授業サポートガイド』

・沖縄県教育委員会(2021)『沖縄県版　キャリアパスポート』

・沖縄県教育委員会（2021）『令和３年度版　学校教育における指導の努力点』